

平成 29 年度 大垣市障がい者の暮らしを支える協議会 各部会の年間計画

(5 部会：子ども支援部会、暮らし支援部会、就労支援部会、相談支援部会、権利擁護部会)

■子ども支援部会

◆開催予定時期

【第 1 回】平成 29 年 9 月【第 2 回】平成 29 年 10 月

◆部会の内容

<テーマ>

「支援を必要とする障がいのある児童の健全な育成を図る」

～障害児通所支援事業所が提供する支援の質の向上に向けて～

【第 1 回】

- ・児童の状態を捉え、一人ひとりに即した個別支援計画を作成するため、スマイルブックの支援内容や学校の個別の教育支援計画と連携した個別支援計画作成に向けた研修会を実施する。

講師：西濃圏域発達支援センター 専門支援員 中野たみ子氏

【第 2 回】

- ・障害児通所支援事業所間の交流と学校との連携を深めるため、グループワークでの事例検討と情報交換会を実施する。

講師：西濃圏域発達支援センター 専門支援員 中野たみ子氏

■暮らし支援部会

◆開催予定時期

【第 1 回】平成 29 年 8 月【第 2 回】平成 29 年 12 月

◆部会の内容

【第 1 回】

<テーマ>

「障害福祉サービスから介護保険サービスへ円滑に移行できる体制整備について」

- ・障害福祉サービス利用者の高齢化とともに介護保険サービスへ移行を検討する事例が増加している。

介護保険サービスへの円滑な移行については、高齢福祉分野と障害福祉分野とが情報を共有し、連携して対応していくことが不可欠となる。そのため、障害分野の相談支援専門員等と高齢分野の地域包括支援センター職員等とで、介護保険サービス

への移行を検討した事例を用い事例検討を行い、相互の制度内容、課題などを確認し、介護保険へ円滑に移行できる体制づくりについて検討する。

【第2回】

＜テーマ＞

「地域移行・地域定着支援の実施に向けた体制整備について」

- ・今年度より、精神障がい者の緊急対応（危機介入）により入院した事例への退院支援と地域での見守り支援を、保健所と一緒に実施している。

こうした事例について、地域、保健、医療、福祉等の関係機関が、情報共有し支援方法を検討することにより、市における精神障がい者地域包括システムのあり方、地域移行・地域定着支援の実施に向けた体制について、意見交換を行う。

■就労支援部会

◆開催予定時期

【第1回】平成29年 8月

【第2回】平成29年11月

◆部会の内容

【第1回】

＜テーマ＞

「就労支援事業についての障がい者家族等への情報提供と理解促進、就労支援事業所同士の情報共有を図る」

- ・障がい者の親族や障害者就労支援機関等の職員等を対象に、就労支援事業所による事業所紹介（ポスターセッション）を行い、情報提供の場を設け、各事業所の支援内容の理解と、事業所同士の情報共有を行う。

【第2回】

＜テーマ＞

「福祉的就労から一般就労への移行促進について」

- ・障がい者雇用に積極的な一般企業と障害者就労支援事業所の意見交換会を行う。
企業から障がい者雇用に向けて必要な知識や技術などを学び、福祉的就労から一般就労へ移行するために福祉的就労支援事業所が行うことを検討し、福祉的就労から一般就労への移行を促進する。

■権利擁護部会

◆開催予定時期

【第1回】平成29年 7月

【第2回】平成29年11月

◆部会の内容

【第1回】

＜テーマ＞

「成年後見制度法人後見支援事業について」

- ・市内の法人後見事業所の現状を把握し、相談支援事業所と法人後見事業所との意見交換を行い、市内における成年後見制度の課題や取り組みについて検討する。

【第2回】

＜テーマ＞

「障がい者虐待防止ネットワーク構築と支援体制の強化を図る」

- ・障害福祉サービス事業所等を対象に、障害者虐待の予防、早期発見対策についての研修会を開催する。また、支援者支援も含めた研修とする

■相談支援部会（委託相談連絡会）

◆開催予定時期

隔月実施

◆部会の内容

＜テーマ＞

「相談支援のスキルアップ」

- ・今年度より委託相談事業所との連絡会を相談支援部会とし、委託相談支援事業所とともに、相談支援の質の向上を図る。
- ・相談支援事業所での複合課題のある事例を取り上げ、地域共生の視点で検討を行うとともに、対応方法、計画立案について学ぶ。また、現状から課題を把握し、平成30年度協議会で協議することを検討する。
- ・平成30年度施行の新制度について学習をする。

事例検討会 2回、意見交換会 2回、制度学習会 1回